

避難はいつ、どこに？

避難情報はどのように伝えられるの？

太田市より、テレビ(群馬テレビのデータ放送など)やラジオ、市HP、緊急速報メール、防災行政無線などで警戒レベルを発令します(警戒レベル3から発令)。避難の対象となる区域は行政区ごとに出ます。

どの警戒レベルでどう行動すればいいの？

高齢者や障がいのある方などは、警戒レベル3が発令されたら避難。
警戒レベル4が発令されたら、危険な場所から全員避難。
警戒レベル5はすでに安全な避難ができず、命が危険な状況。直ちに身の安全確保。

警戒レベル	避難情報	これまでの避難情報等
5	緊急安全確保	災害発生情報(発生を確認したときに発令)
~〈警戒レベル4までに必ず避難!〉~		
4	避難指示	・避難指示(緊急) ・避難勧告
3	高齢者等避難	避難準備・ 高齢者等避難開始
2	大雨・洪水・高潮注意報(気象庁発表)	大雨・洪水・高潮注意報
1	早期注意情報(気象庁発表)	早期注意情報


※令和3年5月20日から避難勧告は廃止となりました。

どこに避難したらいいの？

●立ち退き避難が必要な場合


安全な場所に住んでいて身を寄せられる親戚や知人宅へ避難

事前に相談しておきましょう




安全なホテル・旅館への避難

事前に予約・確認をしましょう
※通常の宿泊料が必要です。





指定の避難所に避難



NEW!

太田市避難所マップができました！
避難場所や避難ルートをあらかじめ家族で決めておきましょう！

NEW!

太田市の避難所開設状況をリアルタイムで確認できます(7カ国語対応)。

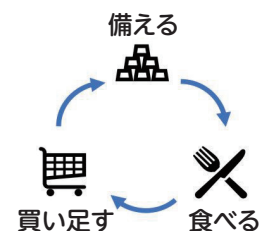


●既に周辺で災害が発生している場合

立ち退き避難が難しい場合は、近隣の安全な場所や建物のより安全な部屋等へ移動をしましょう。

台風に向けた必要物品のチェックリスト

避難するときに出すことができる荷物の重量は、おおむね男性15kg、女性10kgとされています。持ち出しやすい状態で準備をしておきましょう。



非常持出品チェックリスト

※災害発生時に、最初に持ち出すもの



- 懐中電灯
できれば1人に1つずつ用意。予備の電池も忘れずに。(発電式のものもある)
- 貴重品
現金、通帳、印鑑、パスポートなど。小銭もあると便利。
- 非常食
缶詰やカンパンなどの火を通さずに食べられるもの。水はペットボトル入りのものが便利。
- 携帯ラジオ
小型で軽く、AMとFMの両方を聞けるもの。最近では手で充電できるものなどもある。
- 救急医療品
傷薬、ばんそうこう、解熱剤、風邪薬などのほか、個々の常備薬。
- その他
軍手、ナイフ、ティッシュ、下着、ヘルメット、携帯電話のバッテリー、予備のマスクなど、必要に応じて。

非常備蓄品チェックリスト

※復旧するまでの数日間を支えるもの



- 水
飲料水は大人1人当たり1日3ℓが目安。1週間分は用意する。水の配給を受けるためのポリ容器があると便利。
- 食料
缶詰やレトルト食品などの非常食1週間分。高齢者や子ども、アレルギー体質者などそれぞれの事情に合った食料を多めに用意。
- 燃料・工具
卓上コンロや固形燃料、予備のガスボンベ、ロープ、はさみ、のこぎりなど。
- その他
毛布、寝袋、ラップ、食器類、使い捨てカイロ、マスク、シート、照明器具、筆記用具など。

衣類などは季節や家庭の状況によって必要なものは変わります。家族で話し合って準備をしておきましょう。